

退職者 NO.133

# こだま会報



発行日：2021年8月15日／季刊第133号  
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会  
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁地下1階  
 発行人：加瀬文隆  
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)  
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp  
 URL http://tekuteku.jeez.jp

## こだま会第37回定期総会、 2年ぶりにリアルで開催



新体制でスタートしました。新幹事の皆さん。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が6月21日から解除となり「まん延防止等重点措置」にきりかえられていた6月25日、こだま会はかながわ労働プ  
ラザで第37回定期総会を開催しました。

当日は出席会員33人と委任状とを合わせて会員の3分の1以上を超え、無事総会成立となりました。司会は仲戸川実副代表幹事。議長には大塚敏高さんが選任され手際よく議事が進められました。

冒頭、加瀬文隆代表幹事からは、喜寿の会員紹介と、世界情勢・神奈川県政の分析及び方向性について示唆があり、高齢者が安心して生活でき、若い人も希望が持てる世の中に変えていくことを念頭に入れながらこだま会活動をしていきたいとの挨拶がありました。

来賓の祝辞はメッセージで頂戴しました。県職労連の倉形洋一中央執行委員長からは知事部局の定員増が4年連続実現されている成果や、公務労働者を減らし続けてきた誤りがコロナ禍で明らかになり、県民団体や国民からも公務の充実強化の声があがるようになってきたなど変化が起きていることが報告され、県民の命と暮らしを守りぬくためにともに頑張りましょうとの連帯の挨拶が読み上げられました。

(2面へ続く)

### 散\*歩\*道\*

私にとってのラジオとの付き合いは、小学生の頃、登校前に聞いていたドラマ「一丁目一番地」に始まります。その後は受験勉強そっちのけで聞いていたオールナイトニッポン、パッキンミュージックなどの深夜放送を高知の田舎でなんとかチューニングしていました。在職中にはあまり聞くこともありませんでしたが、今は一日のリズムがラジオ中心になりつつあります。特にコロナで外出もままならないので、自然と聞くことが多くなりました。NHKは定番の「ラジオ深夜便」や「午後カフェ」など。その他TBS、文化放送やニッポン放送にはそれぞれ看板番組があり、それぞれ員負があります。

各パーソナリティの良さがあるので、リスナーが参加してのやり取りがラジオの良さでしょう。今はメールが主流ですが、かつてはハガキによる工夫された投稿は面白く内容に深さがありました。私はAM派ですが、FM派もいらっしやるようです。音楽好きの私の最近のおすすめは、去年からFM対応を始めたラジオ日本の、「タブレット純・音楽の黄金時代」と「大人のジャズタイム」です。おすすめを書いたらさきりがあります。テレビが面白くなくなったこの頃、ラジオが良いですよ。



(中平正和)

### 県職労連本部から お祝いのあいさつ

第37回退職者こだま会定期総会の開催おめでとうございます。

新型コロナウイルスがもたらした「コロナ禍」は、ようやくワクチン投与が始まったばかりとはいえ、県職労連の諸先輩方、こだま会会員の皆さまにおかれましては、いつ収拾に向かうのか全く不透明な中、不安な日々をお過ごしのことと存じます。

そのような中であっても、感染予防にご配慮いただきながら、仲間が集い交流する定期総会を開催されることは、現役世代の私たちにとっても力強い励ましとなります。

そして、県職員パワハラ過労自死裁判につきましては、裁判傍聴や報告集会へのご参加をはじめ引き続きのご支援、後押しをありがとうございます。また、今年度の組織再編にかかる「男女共同参画課」の改変により人権・ジェンダー平等施策の弱体化に繋がりがかねないことに対する県当局への意見表明をしてくださいました。県民本位の県政をめざす県民連絡会や地域自治研の取組み、憲法改悪反対の取り組みなど、現役世代が必ずしも十分に至っていない県政課題への取り組みについても、私たちの指針となる運動を進めてく

ださっていることに敬意と感謝を申し上げます。

県職労連は、コロナ禍で県立病院や医療危機対策本部、保健福祉事務所をはじめ、全庁から職員を派遣するなど文字どおり全庁一丸で県民のいのちと暮らしを守るため奮闘している中で、過労死ラインの長時間労働を是正するための専門職をはじめとした人員増、コロナ感染から職員を守るための労働安全衛生の強化、全職員のモチベーションを高める賃金確定交渉などの諸課題に精いっぱい取り組みました。

その結果、4年連続の知事部局の定数増(104名。三桁の増員は47年ぶり)をはじめ、長年要求し続けてきたいくつもの課題について課題解決に繋がる成果を得ることができました。国のパワハラ防止法の施行に合わせたパワハラ防止の取り組み強化なども労使との交渉を進めてきました。

これまで新自由主義のもと、医療・年金・公衆衛生を削減し続け、公務労働者を減らし続けたことの誤りがコロナ禍で明らかにされました。こうした情勢を受けて、県民団体や地域の労働組合の仲間をはじめ、国民からも公務の充実強化を訴える声があがるようになりました。

県職労連は、仲間づくりを進めな

(1面の続き)

各議案の提案後、次のような発言がありました。

松尾悦行会員からは①生活保護の底上げを図るために時給1500円は必要である②緑風園が指定管理になるが、県立指定施設を考える学習会を進めている③戦争法のことではどこの裁判所でも憲法判断をしないが、憲法判断をするよう署名運動をしていると、市民活動にとりくんでいる報告がありました。

鈴木薫会員からは、核兵器禁止条約が発効されたが被爆国なのに日本政府が核兵器禁止条約に加盟しておらず遺憾である。核兵器禁止や平和基地問題は国政の問題と主張し関わらない県知事の姿勢も問題だ。行政として核兵器廃絶に向けてしっかりと学んでいってほしいとの訴えがありました。

飛田俊明会員はアスベスト問題に

がら、職場から要求の声をあげて、職員、県民の期待に応えられる県職労連運動にこれまで以上に尽力する決意です。

こだま会の諸先輩方におかれましては、これからもますます健康に留意されて、活き活きと活躍されることを願っています。

また、至らない私たち現役世代に

触れて、野外工事に携わる人は危険が大きいのので国に対する運動が今後とも必要であること、10月の鎌倉市長選挙については現在の市長は村岡新駅や大河ドラマ館に多額の予備費を投入しており問題であると述べました。

本山文子会員は、消費生活課がくらし安全防災局になってしまい、県の行政窓口が真面目から捉えられなくなってきたことは問題であるとの発言がありました。

全ての議案は賛成多数で承認され、新役員体制での新たなスタートがきられました。

(中嶋ひとみ)



対し、これからも温かい目で見守っていただき励ましやご支援を賜ることができれば幸いです。

県民のいのちと暮らしを守りぬくため、ともに頑張りましょう。

2021年6月

神奈川県職員労働組合総連合  
中央執行委員長 倉形 洋一

# 新幹事紹介



大塚 敏高さん

6月25日の第37回総会で新しく幹事に選出されました大塚敏高です。

私は司書として図書館で働いてきました。43年を数えます。県立図書館、川崎図書館、そして再任用で仕事をした金沢文庫の3機関です。川崎図書館が一番長く25年いました。

川崎図書館在職中は、川崎支部の役員をやりました。川崎支部は小さな支部でしたが、自分で考えた以上に、色々な仕事している仲間がいました。行政職はもちろんのこと、職訓、乳児院、治水事務所等々と本場に様々でした、それに加えて地域の組合との交流もありました。組合活動は、今思い出しても楽しくて、知らず知らずのうちに視野を広げることができてもありました。「こだま会」で何ができるかわかりませんが、「楽しく学べる場」としていただけたらいいなと思っています。



並木 まり子さん

こだま会の皆さん、こんにちは。

私は4年間、神奈川県西にある人口2万5千足らずの温泉町、湯河原にて日本共産党町議会議員として勤めてまいりました。議会や町も分らず、議員という任務も理解せずに、組合活動で培われた、私のおしゃべり根性だけで引き受けた仕事でした。その頃、戦争法案の問題があり、国会にも何回も出かけあちこちで、看護師としても、「戦争を二度と起こしてはならない、命を守る仕事の看護師が医師の指示とはいえ負傷病兵の命を削るような仕事を若い看護師にさせてはならない」という強い意志があり、戦争反対を訴えることができるのならどこでもよいという気持ちがありました。湯河原町の旅館は南支部主催で勉強会等あり何回も訪れていたこともありました。議員生活は、緊張の連続、一般質問は特に町長とのやり取りが苦痛でしたが組合での交渉が力になりました。皆さん組合活動が人を育てますよね。さて、今回私は再び役員をやらせていただくことになりました。何故受けたのかは前文が物語っています。が平和や福祉・子どもの問題などに係わってほしいという私自身の思いからです。



瀧本 哲彦さん

「楽隊屋」(がくたいや)、最近はまだ聞きなれなくなった言い方ですが、昔はプロのオーケストラ奏者を業界用語でこう呼んでいました。良く言えば演奏一筋、別の見方をすれば演奏すること以外は役立たず、を意味しています。

さて困りましたねえ。この楽隊屋あがりの私が、「こだま会」の幹事を引き受ける事になってしまいました。音楽以外の趣味といえば、日本史(広く浅く)、日本酒(わかたふりの利き酒)、山歩き(健康の為の近辺の低山歩き)といったところで、果たしてどこまでお役に立てるのか、あるいはどれだけ足を引く張ることになるのか、先行きには暗雲ばかり。抱負というより自己紹介になってしまいましたが、どうかお手柔らかに、よろしくお願い致します。



小林 初枝さん

こだま会幹事になって昨年3月に県税事務所再任用を終了しました。退職後新型コロナ

イルスの感染拡大により生活は大きく変化。デパートには行かずインターネットで買い物。旅行も行けず、近くでテニス。友達との会食は昨年の7月が最後。飲食業や旅行会社等そこで働いていた人たちの生活はどうなっているのかと危惧しています。自身は年金生活者となり、仕事もせず通勤もないためストレスの少ない生活を送っています。(4面に続く)

## お悔み申し上げます

5月15日以降、事務局で把握した亡くなられた会員です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。( )内は享年。

- 天野 正男 (77)
- 新井 勝久 (84)
- 大田美保子 (78)
- 金子 幸代 (67)
- 熊切 保 (90)
- 毛木 勇 (86)
- 鈴木 薫 (93)
- 高橋 誠一 (83)
- 沼田 徹 (85)
- 日比野 貞美 (92)
- 藤島 昭江 (79)
- 松岡 正実 (75)
- 望月 一孝 (88)
- 山口 富男 (90)
- 鳥海 敏雄 (71)

# 神奈川県職員九条の会総会&平和の集い



神奈川県職員九条の会は6月5日、総会と平和の集いを産業貿易センター会議室で開きました。第1部の総会では、2019年総会後の経過と今後のとりくみ方針案と会計報告、役員案が提案されました。発言としては、九条ちがさきの会の「気軽に誰でも表現しよう」と始まったペダストリアンデッキでのスタンディングが、この4月に延3万人の参加になったとのとりくみ報告があり、触発されたとの感想も寄せられました。



人々がより大きなし寄せを受けている実態を、自身が手掛けている少年事件の経験なども踏まえて明らかにされました。その上で、

## 闘ってこそ憲法は活きる、公正な社会をつくらう

第2部の平和の集いでは、「新型コロナを通じて憲法を考える」と題して、横浜法律事務所弁護士 太田伊早子さんにお話しいただきました。講演では、まず、コロナ禍で浮き彫りになったこととして、子供や母子家庭など脆弱な立場に置かれて



人権とは何か、13条「個人の尊厳」が憲法の核心であるとの話をされました。そして、格差や差別の前に「憲法は無意味なのだろうか?」と問い、「住友セメント結婚退職違憲判決」(1958年よ

り、入社時に女性全員から結婚退職の念書をとっていた)の事例を取り上げ、闘ってこそ憲法が活きること、公正な社会をつくるために憲法を活かそうと訴えられました。その後、質問や感じていることを参加者12名全員が発言し、もっと話し合う時間が欲しかったとの声もあがるほど有意義な時間を過ごしました。

(代表幹事 加瀬 文隆)

## 2021・22年度の役員紹介

任期は2年間、退任される幹事は2人、会計監査1人です。お疲れさまでした。

地域などでのご活躍を期待します。

(敬称略・役職別・50音順)

| 役 職   | 氏 名  |
|-------|--|
| 代表幹事  | 加瀬 文隆  |
| 副代表幹事 | 一杉 雄二<br>友井 眞言<br>仲戸川 実  |
| 事務局 長 | 小島八重子  |
| 事務局次長 | 中嶋ひとみ  |
| 幹 事   | 岩柳 良雄<br>植木 眞理子<br>大塚 敏高 (新)<br>川田 勝利<br>菊田 勲<br>小林 初枝 (新)<br>酒井 道生<br>瀧澤 正行<br>鳥海 敏雄<br>瀧本 哲彦 (新)<br>並木 まり子(再)<br>中沢 茂<br>松尾 佐知子<br>渡辺 泰子 |
| 会計監査  | 青沼 慶祐(新)<br>三村 義広  |

### ●退任された幹事・会計監査

|      |                |
|------|----------------|
| 幹 事  | 斉田 茂子<br>鳥居伸太郎 |
| 会計監査 | 谷村 寛           |

(3面の続き)  
今年の6月からこだま会の幹事になりました。現職の時は、県政の状況や県民の暮らしや組合運動などの情報を把握していましたが、今は新聞等マスコミによるものが多い。  
こだま会の目的は会員相互の親睦と交流です。OBの人たちの意見を聞きながら幅広く活動していければと思います。よろしくお願ひします。

定期総会への出欠はがきに寄せられた「せいかつ短信」をお届けします。掲載の方は178人。コロナ禍ですが元気にお勤めの方やボランティアに励む方、ゆったりと生活を楽しむ方、また闘病中の方もおいでになりました。紙面の都合で、「幹事の皆様ご苦労様」などの趣旨は、割愛させていただきました。また、文意を損ねない範囲で、一部省略させていただきました。

(順不同・敬称略)



桜井哲雄(平塚) ご盛会をお祈りします。

中原保彦(島根県邑智郡美郷町) 元気で暮らすことが出来ています。4年前、「後期高齢者の新人町会議員」となりましたが、この度、後継者養成に至らなかつた「自業自得」で、二期目に臨むことになってしまいました。6ヶ月後には80の大台です。

小川晃司(箱根町) 退職して17年過ぎたのですね。77歳の老人になりました。本日は「長寿祝」をいただき、ありがとうございます。コロナ禍で書庫の未読の本を読み漁っています。また外出自粛のため町内(箱根)を散策して、四季を楽しんでいます。

国分勝広(茅ヶ崎) 長寿祝いを頂戴致しました。年を取るの早いものです。先般、古希を迎えたと思つたら、もう喜寿。いろいろありがとうございました。

太田 顕(相模原) 77歳(喜寿)のお祝いを頂き有難うございました。お祝いやその集いが無くなつて私にとつて正に大喜びです。松尾氏のメッセージに賛同します。県立県営の堅持を願つて闘つた当時の県職労北相支部、津久井やまゆり園分会の方向性の正しさが、この事件によつて証明されたと思う。そして指定管理者制度の狙いは組合つぶし！  
藤原慎一(相模原) 長生きの励みとなるや「長寿祝い」。クロスワ

ードで増々頭の訓練をします。ありがとうございます。

杉本明子(横浜) いつも会報ありがとうございます。今回は、思いもよらずプレゼントを頂戴し、重ねてお礼申し上げます。有効に使わせ



2021.3 町田恩田川の桜散策

て頂きます。皆様もお元気で、日々お過ごしください。  
斉藤宏司(横浜) 長寿のお祝いの品ありがとうございます。  
佐藤幸子(横浜) とりまとめ大変ですね。お世話さまです。コロナ

禍で大変ですが、感染しないよう頑張つて下さい。

駒場和子(秦野) 長寿祝品ありがとうございます。こだま会報で社会とつながっているような気持ちになります。職場を一緒した、奥津さん、宮澤さんの絵手紙も楽しみにしています。(カラーだといいいんだけどなあ！)

岸 靖之(大和) 喜寿の祝、ありがとうございます。菅「強権政治」に対し、平和、人権、民主主義が前に進むよう、日々「おそわり」ながらとりにんでいます。

久保寺公正(秦野) 長寿祝い有難うございました。箱根町にまだ勤めています。秦野の自然と環境を守るために多くの団体、個人に呼びかけ、秦野市で初めて「秦野住みよいまちづくり協議会」を結成しその事務局長として元気にやっています!!秦野でも市民連合ができるの良いと思つています。地域運動を楽しく、住民と共にすすめています!

北岡明男(横浜) いつもお世話いただきありがとうございます。また、長寿祝いをいただき、大変うれしく思います。

櫻田佳子(厚木) いつもこだま会報をお送りいただきありがとうございます。

森 君彦(横浜) 長寿祝、ありがとうございます。  
沢谷広志(相模原) こだま会の

会報を通じて皆様の活動状況や旧友の名を懐かしく思い、自分の励みにもしています。長寿のお祝いに感謝いたします。コロナの時代を生きぬきたいですね。

佐々木雅子(沖縄県宮古島市)

長寿のお祝いありがとうございます。ワクチン接種が加速して皆が安心して出歩けるようになりますように!!

米持 汎(秦野) 今回のパンデ

ミック。まさか自分の身に降りかかるとは!! 傲岸不遜な人間に向けた自然の逆襲ですね

高田眞治郎(横浜) 長寿のお祝

いありがとうございます。早速使わせて頂きました。私こと、近況を次のように投稿致します。雨には二・ロツソ、サム・テイラー、あるいはクロード・チャリを自作の管球アンブ(KT88-PP)で、陽には里芋、ジャガ芋、ニンニク等農作業で汗まみれ、庭でビワを採り、巨峰のジベルリン処理やハクビシンに頭をひねりながら現役以上に、せめて燃え尽きるまで、充実した刻をすごしていきたくと励んでおります。

長島 弘(横浜) 6月上旬、引

越し準備中で、断捨離しています。物を整理するのに引越はいい機会となりました。

鈴木義朗(町田市) ごめんなさい。

投函が遅れてしまいました。コロナ禍の中、ひたすらおとなしく過しています。

酒井聰子(藤沢) お世話になります。ゴータマ・ブッタの教えを学んでおります。心静かに穏やかに真理のこぼれをかみしめて暮しております。

井坂房子(横須賀) いつもこだ

ま会のおたより、有難うございます。そこそこ元気に過しております。

山口利弘(三浦) 今年、米寿。



2019.3歴史教室 多摩川古墳

杖をついて頑張っています。

渡辺恵理子(横浜) 昨年

に続くコロナ禍、皆様お元気でしょうか。私は今も保育園で、パートの仕事をしています。保育園はコロナで業務が増え、大変です。でも、子どもたちは本当にカワイイ?子どもたちの未来のためにも、色々と頑張らないと、と思っています。特に環境問題

は深刻ですね。

小川 清(鎌倉) いつも会報を

楽しみにしています。この数年はひきこもり状態ですが、また皆さんと会えることを願っています。

市川敦子(二宮町) 永遠の旅路

の前に、現世の旅をもう一度と思いつつ、コロナ禍の毎日、近郊散策で我慢しています。

秋中幸子(鎌倉) いつも会報、

楽しみにしています。蓮池幸雄(横浜) 2年後の4月

に行われる横浜市議員選挙に、引き続き磯子区から立候補を予定しています。毎月、地元の方々と忙しく活動しています。おかげさまで体重が68kgとベストの状況です。

小出晴美(横浜) 元気でいます

が、ワクチン31日に一回目をやり、熱が出ました。このコロナで大・大・大変な時にオリンピックを強行しようなど、カジノをやるなど許されなれないと思います。

宮崎暉子(静岡県伊東市) コロ

ナワクチンの予約に電話40回(5日間)天候の良い5月を過ぎしてしまいました。やっと決まり終了したら、電車に乗って横浜へ行きたいです。

(パソコンを止めたのを後悔) 84歳

同世代の訃報のお知らせを読み、Mさんの涙を思い出します。8歳の彼女、引揚げの折、肉親をなくし、大陸から(満州)近隣の大人に混じって、一人で日本に戻ってきた事、戦

争つてムゴイですね。絶対してはならない。憲法を、9条を守り、現政権にいじらせない——強く思います。柳瀬節子(平塚) コロナ禍で、会の運営に御苦労が多いことでしょう。何卒よろしくお願い致します。

清水勝國(秦野) 写真撮影に、

家庭菜園にがんばっています。深田節子(横浜) 暑くなつてき

ましたね。コロナのせいで仕事が忙

しくて汗だくで働いています。現業職として42年と3年と3ヶ月頑張っ

て働いたのに、私だけ勲章がいただけなかったのが非常に残念です。今年の夏も暑いようです。コロナにも暑さにも負けず、毎日楽しく過ごしたいですね。早く平和で穏やかな日々が訪れるといいですね。総会、仕事で欠席させていただきます。

小林弘幸(相模原) 介護ビジネ

スのグレーな部分で、ケアマネとして働いています。角田周久(海老名) 昨年秋に、

約1ヶ月、今年5月に約10日間入院しました。体力が落ちたのか? 気力が落ちたのか? 普通の年寄りの生活に入ってきています。

小松繁子(横浜) 一年ごとに身

体にこたえるようになり、父と母はよくやっていたとしみじみと思っております。両親の生活の知恵をもとに、暮していこうと思えます。

中村美代子(横浜) ワクチンの

電話予約に、朝9時〜夕方5時まで

かかり、やっと予約ができました。第1回投与が6月28日(月)、ワクチン投与が済むまで、おとなしくしています。

鶴田賀陽子(横浜) 会報のお届けありがとうございます。昨夏体のバランス悪く、尻もち、骨折。90歳で初めて大手術入院体験をしました。現在リハビリ続行中です。整形外科の進歩、リハビリの効果に感謝の日々です。

星 妙子(横浜) コロナとはまだしばらく付き合っていかなければならないでしょうね。五輪どころではないですね。新聞や本を開き、運動もしないと、結構忙しいものです。

山田真理子(大磯町) 「病気について語り合おう会」「一人暮らしの会」など、当事者のグループが、こだま会の中にあつたらいいな。作れないかな?と、ふと思いました。

吉田綾子(逗子) 外出制限の結果、筋肉が減り、脂肪が増えて不健康な体格になりました。ラジオ体操やストレッチでかろうじて「ねたふり老人」から遠ざかるよう、日々努力しています。皆様もご用心!!!

高橋徳行(藤沢) 「新しい生活様式」よりも平穩無事な生活に戻りたいですネエ。

小山直次(相模原) 元気で毎日、畑で季節の野菜を作っています。今年も道保川にホタルが飛び始めまし

た。

神戸純成(厚木) まん延防止宣言の延長もリバウンドの可能性が高く懸念されています。不用・不急の外出等を守り、健康に留意しながら頑張っています。先日ワクチン接種(第1回、第2回)を受けました。まだまだ将来に不安が残っているように思われます。一日も早い終息を願っています。

高島恵子(東村山市) コロナ禍ではありますが、カンガルーの会員に感染者は出ず頑張っています。

鈴木隆雄(目黒区) 折り紙、簡単な手品そしてジャグリング(お手玉)の技をみがいています。将来老人ホームのエンターティナー目指して。

高木みどり(横浜) こだま会の「健康教室」(10/9)「てくテクの会」(3/31)に参加しました。充実した内容で、会員の皆様の「究める力」に刺激と元気をいただきました。

和田智雄(横浜) 足に故障をきたし、歩行がやや困難になっていきますので、出席できません。よろしくお願いたします。

小島 工(武蔵野市) 相変わらず散歩と読書とパソコンで元気に過ごしております。

山本昌治(平塚) 一日も早く平穏な日が来ます様に!

原 秀夫(伊勢原) 歩行困難のため、欠席させて頂きます。皆さんの

の世話になるばかりで恐縮しています。

野尻 輝(中井町) 毎日元気に過ごしています。ご盛会を祈ります。幹事さんよろしく。議事録送って下さい。

和泉光子(鎌倉) 長寿祝いありがとうございます。

植木眞理子(横浜) 皆で楽しく



2016.6.5全国総がかり大行動

おしゃべり、食べる幸せをかちとるには、皆が声を出し、コロナ感染防止、抑止ができない今の政権をかえねば。私達の笑顔を取り戻すためには何でもやろう。花、緑、自然を守るために。(旅行がしたい)

友井眞言(町田市) 大地震の避難所開設マニュアル作り、散歩、読書、俳句、野菜作り、家事手伝いで

1年が過ぎました。1年延期されていたてく・テクの会、米軍機墜落平和祈念母子像が、3月31日に実施できてよかったです。

岩柳良雄(横浜) スマホでのワクチン予約に、5月17日、入力見落としで失敗。会報8月号の時期には、ワクチン済んでいると思っています。早く仲間との旅行に行きたいなあ。菊田 勲(藤沢) 湘南海岸を中心に歩いています。

仲戸川 実(藤沢) コロナ禍で、担当の「楽しい料理教室」も開催できず、もっぱら自宅で自分の晩酌用の料理づくりで頑張っています。

片野憲二(小田原) 今年1月核兵器禁止条約が発効。先日真鶴町議会が国への意見書を採択。来週は湯河原町です。署名の力が大きな流れになっていきます。引き続きご協力お願いします。月日のたつのが早いですね。今月は妻の7回忌。先月は7人目の孫が誕生しました。

並木まり子(横浜) 昨年の3月で湯河原町日本共産党町会議員の任務を終え、市議会・県議会の傍聴やカジノ反対の運動に参加しています。

三枝智子(横浜) 神奈川新聞で松尾さんの「県職員の民間への天下りをやめよ」読みました。

澤田逸夫(横浜) 新型コロナウイルスのおかげで外での飲食ができなくなり、酒量が大幅に減り読書時間が増えました。本棚の本が喜んで

います。

小林初枝(相模原) コロナウイルスにより旅行に行けないためテニスやウォーキングをしています。

宮澤恭子(茅ヶ崎) コロナ禍、自粛が言われる中でも忙しく動き回っています。こだま会の企画も何とか予定に入れて参加したいと思っています。Zoom会合が多くなってきていますが、総会では非顔を合わせて励まし合いたいです。

柳沢俊明(藤沢) コロナ禍が早く明けてほしいものです。

飛田俊明(鎌倉) 屋根仕事を始めて6年がたちます。昨年は台風15号、19号の被害で畑、組合など忙しい日々が続きました。5月17日のアスベスト最高裁判決、屋外仕事を除外されました。20年以前の屋根はアスベストが使用され心配です。

川城保幸(茅ヶ崎) ワクチン未接種ですが、参加したいと思っています。懇親会がないのは残念ですね。オリパラは正気の沙汰とは思えません。

大塚敏高(横須賀) 次年度より幹事を務めることになりました。何ができるかわかりませんが、よろしくお願ひします。

本山文子(横浜) 昨年10月乳がんでOP。年令を気にせず呑気に過ごしてきた報いでしょうか。九条の会、カジノ反対、林市長を変えて、住民自治を取り戻す駅頭宣伝はやっています。

濱田公明(足立区) 今年3月末

で神奈川県農業公社を退職しました。足立区の妻の実家を建て替えて転居。通算勤続41年。ホツとして、コロナでもあり、のんびりしています。ボケない様に再起動しないと。やりたいことはまだ山積!

菊池秀行(町田市) マスクや手洗いは普及しているものの、ソーシャルディスタンスは殆どの人民が重視していない。特に無策は警察であり、自転車と歩行者の距離について全く関心がない。自転車をコロナ禍では歩道から追放すべきである。

後藤貞夫(横浜) コロナ禍の毎月19日の国会行動を続けています。本場に日本国民の命を護るつもりなのか等、自公政権に対する国会運営への怒りです。注意深く参加しています。

榎本勝雄(藤沢) 役員の皆様ご苦勞様です。私は先日自転車から落ちて足にけがをして、総会に欠席させて頂きます。

木村 昇(埼玉県久喜市) 定年退職10年目、来年は古希です。勤続年数と同じに、健康で、100歳まで頑張つて生きていきます。

古山忠雄(町田市) 幹事さん、企画、立案いつもありがとうございます。最近、あまり電車等使つて外出しておりませんので、不安です。皆様のご健闘をお祈り申し上げます。木村聖子(横浜) コロナワクチ

ンの予約に苦勞しています。未だに予約が出来ません。あきらめに似た気持ちです。

木村武子(横浜) 元気です。コロナ、コロナでへたっている訳にはいかない。マスクの下で微笑み、笑いを忘れずに!! 基会の出来ないのが残念です。

西村高俊(秦野) ワクチン1回目5月27日に打ちました。2回目6月17日の予定です。後は立派な抗体



2019.3 薬師池公園～自由民権資料館見学

が出来る様祈ります。コロナとうまく付き合いたいと思います。

手代木昭八(横須賀) 外出自粛などが続く日常生活ではありますが、食事に気を配りながら適度に運動し、体調に気を付けて過ごしています。近頃は、ナンバープレ広場の専門誌(脳トレ)にハマっています。

行谷愛子(三浦市) 一人で恐々

と生活しています。こだま会報を読むとホツトします。役員の皆様に感謝です。

大井夕子(秦野) 3・4月は近郊の山へ登山、5〜9月までは暑さに弱いため休眠。10月〜活動? ワクチン接種の日が近い!!

両宮和雄(海老名) コロナウイルス・ワクチン接種5月30日1回目が終わる2回目6月20日です。日本は先進7ヶ国で最小、オリンピックがあるのに何故もつと早く出来なかつたのか? これで先進国なのか。

桂 稔郎(横浜) コロナのため自宅で数独のみを楽しんでいます。大和市の緑の相談員として月2〜3日勤務しています。

飯村 博(鎌倉) 畑での野菜作りでリフレッシュしています。浅沼知行(横浜) 皆様ご苦勞様です。

石田 昊(中井町) 大分トシをとりましたがぼちぼちやっています。佐伯義郎(横浜) 思わぬケガで入院。リハ予定。気は50代です。政府の国民の声無視は許せない! 声を広げましょう!

大澤常雄(横浜) 電車・バス車には乗らない。1日7〜8千歩マイペースで歩いています。

小澤 ミネ子(中井) いつも会報ありがとうございます。色々と勉強になります。米山東伊(横須賀) コロナワク

チンの接種を5月22日に受けて来ました。2回目は3週間後です。日本でワクチンを自作できなかったのは残念です。

酒井道生(茅ヶ崎) 元気です。

天羽忠子(寒川町) いつも会報ありがとうございます。お知らせ下さる行事参加したいのですが、最近特に歩くのがだめになり自分の日常生活は行っています。スーパー等の買物程度で、特にコロナのため歩かない旅行等もダメになりがっかりしています。油絵のクラブで絵だけは続けています。まだコロナワクチン接種予約とれません。

濱島正範(相模原) 頑張っています。皆さんによろしく。

橋本マツ子(横浜) いつも会報ありがとうございます。昔のメンバーの顔思い出しながら読ませて頂いています。皆様お元気で!!

植木政光(秦野) 個展中止などで充電し、よりもっと表現した作品へ近づくことが出来ました。これからもパンパン現代アートへ挑戦していきます。

萩原正夫(厚木) 夫婦共々90歳になりました。頑張って暮らしております。皆様によろしく!!

松下ヒサ子(秦野) 皆様お元気ですか。私は左足骨折後8年車椅子生活です。いつか皆様とお会い出来る事を楽しみにしています。

廣田 茂(秦野) 新型コロナウ

イルス感染拡大するなか、待ちに待ったワクチン接種1回目がなんとか無事終了しました。旅行に出かけられる日を楽しみにしています。

石川清子(八王子市) 自身の健康維持で精一杯ですが、公的責任がうやむやにされてきている昨今、なげいてばかりではいられませんね。

山本 裕(横須賀) 近しく活動



2019.10 歴史教室・散策 海老名秋葉山古墳

を共にした方の計報が多くなり、家にもこもっていると、余計に淋しさを感ずるこの頃です。

大野秀夫(横浜) 地元の老人会の会長、14年間努めています。

榎田富久子(横浜) 日ごろ、新聞等の死亡欄で死因や年齢等に目を遣るのが慣わしとなっていますが、貴会報においても、かつての同僚の

方々の名前を計報欄に見かけるようになり感無量です。合掌。なお、クロスワードパズルに当選の旨のお知らせ、記念品までいただき何と幸運なこと!と。ありがとうございます。

大原 茂(大和) コロナに負けず頑張ってください。

内藤光雄(横浜) 健康保持のため、地域で行っている体操教室に通っています。

戸塚 忠(静岡県三島市) 趣味の一つが木工工作、人生最後の作品に自分が入る棺桶を。金丁(金属)を使わずに細部のすべてを組み込んで匠の技で。材料は古木材。SDGSの精神で。桶の外側にFinisherと書きましょう。楽しい仕事は明日から! いや、あさってから! いや! もう少し先?

細谷良雄(伊勢原) 家庭菜園を楽しんでます。今年はずつま芋の苗作りに挑戦しました。

鈴木定雄(厚木) コロナ禍の中で、見えたこと、知ったこと。生産、製造、流通、店舗、消費者、各分野での協同化異業種交流での共同化・差別化の先鋭化、明確化・指導者と国の方向性?など。「生き抜くことの大切さ!」(東日本震災後の新聞切り抜きの整理で見えたこと、知ったことです。)

斉田茂子(横浜) 会員のために本当にごころうさまです。ありがとうございます。

うございます。

福岡文治(厚木) 畑仕事で動いています。山の緑がきれいです。

西條博之(小田原) いつもご連絡ありがとうございます。

阿佐美彰子(横浜) いつもお世話さまです。会報楽しく読ませていただいています。

内田 稔(横須賀) 佐藤七夫さんの計報に接し、若き日の活動しぶい合掌。転倒により脊椎を傷め歩行が少々困難、リハビリ中。

山口 茂(秦野) 81歳。医者にもかからずコロナにも負けず頑張つて野菜作りしております。

三宅杏子(厚木) アベノマスク、ゴートウトラベル、ああだこうだと日本って意外にコロナに弱い国でしたね。国のいつてすることに、信用しない人ばかりが増えたね。若い人、子供がもう限界、ストレス。とりあえずニコニコ暮らそうね。

檜山芳恵(大磯町) いつも会報ありがとうございます。コロナウイルスの関係で散歩が少なくなり楽しみがなくなりました。でも、やりたい事が沢山あり、気持ちだけは若いです。

山本正子(逗子) いつもお世話さまです。ありがとうございます。会報を頂く度に、県職員として勤務していた時を思い出します。

迫 茂樹(大井町) お世話にな

星野玲子(伊勢原) コロナのワクチンを早くみんなに。オリ・パラリンピックの騒ぎはとんでもありません。元気に過ごすようにがんばっています。

小林平治(藤沢) 外出必要最小限、家で野菜苗の植付をしたりして過ごしています。コロナワクチン接種の予約が取れほつとしています。早くコロナが収束することを祈っています。赤堀正光(相模原) 日本政府のコロナ対応に怒!!

野村晴男(横須賀) 囲碁・卓球・ボラは再開しましたが、コーラスが休眠状態で寂しいです。

山本秀実(長野県飯山市) 今年北信濃の春も早く来ました。桜も3月下旬には咲き、半世紀前の子ども頃に比べて一ヶ月も早いように思います。山々に囲まれた当地でも近隣の市町村でポツラポツラとコロナ感染者が出ています。外出抑制の中、日常生活も内向きになりがちですが、その分ゼンマイ・ワラビなどの山菜採りに励んでいます。

丹治イセ子(横浜) コロナ禍の中、ワクチン接種予約が出来ましたが高齢者は苦慮しました。又この様な状況下で、毎号充実した会報を頂き、スタッフの方々に感謝します

石川 実(平塚) コロナ対応、入管法改正案など人の命や人権をないがしろにする政権に対し、反対の意思を明確にしよう。人命より利益

を優先するオリンピック開催にNOを言おう。(こだま会の一層の活動を願う!)

青山雅弘(秦野) 4月から元の職場・食肉衛生検査所で非常勤職員として働いています。1年ぶりのなご、体が一寸疲れる時がありますが、



2018.10 手づくり文化祭 みんなでフォークソング

元気で頑張っています。

北村紀男(秦野) 1月に満80才を迎えましたが、各種ボランティア活動に加わり慌ただしく過ごしております。

森本 豊(相模原) 行政書士登録をして16年。成年後見・相続・遺

言等の仕事をしています。

稲垣和茂(平塚) 愛犬が旅立ちさみしくなりましたが、元気です。

吉澤靖夫(藤沢) 会報を拝見していると旧知の人が少なくなり歳を取ったと感じております。会報のみの繋がりとなくなっています。役員の皆様いつまでも頑張ってください。会報を楽しみにしております。

辻村 博(茅ヶ崎) その日は用事が重なってしまつて出席できません。元気な方だと思えますが、体力の衰えを感じつつもこの冬、これが最後と思ひ、雪の北八ヶ岳、北横岳に。すっかり馴染みとなった山小屋のマキストープを囲む語らいは楽しいものでした。

笈川和雄(横浜) 新型コロナのなか、静かに暮らしています。

福本久子(厚木) 元気でいます。

玉井アツ(相模原) コロナに負けずに頑張ろう。元気で毎日畑に。

平能芳子(横浜) 子供たちのお陰でコロナワクチン1回目5月23日に受け、2回目6月13日に港南スポーツセンターに連れて行って貰います。

鈴木陽子(横浜) 連絡をありがとうございます。益々のご活躍を期待致します。会報の中にお名前があるとうれしく応援しています。

高橋永子(沖縄県石垣市) コロナ禍の中、皆様今までにない、生活のしぼりに戸惑いを強いられる毎日

ではないでしょうか?私の住む石垣島もリゾート地なので、又もや緊急宣言で来月末までメイン通りは勿論離島観光もほぼストップで閑散としています。だが、暗いニュースばかりではなく、島ならではの特典があり、高級リゾートホテル・石垣牛レストラン・果物(パイナップル、マンゴー)が島割(半額以下)で楽しめます。食べてコロナに負けないようにしたいです。

伊東 久(秦野) 町田市の平和祈念母子像市有地等への設置を求める運動、引き続き頑張ってください。阿部六郎(厚木) 1月後期高齢者入り、認知機能検査一発パス、免許更新。シルバー人材センターで庭木剪定業務に従事し10年、その為車は必要、絶対安全運転。現役時代樹木に関わりがあったので、その点有利です。公益法人なのでこの場のCMは可かな、安価です。ご利用の程です。

鈴木美恵子(横浜) こだま会様のご発展をお祈りします。

山崎重夫(横須賀) 去年12月に健康診断したところ、なんと左腎臓がみつかり、今年2月15日に摘除術を受けました。術前は医師は高齢なので、むずかしい手術になるが、しないよりした方が良くと言っていましたので思い切ってやってみました。「淡明細胞型腎細胞がん」という名称で悪性度は中とのことでした。ま

あ半分、あの世に足を突っ込んだところでしょうかね!

菊池洋子(横須賀) 3年前お腹をこわして帰国した英国旅行から、今年生誕201年を迎えたナイチンゲールの本を開き、改めて換気の大切さを学んでいます。

桜井るみ(藤沢) コロナ禍が収まったら、「九条の会」に一回、是非参加したいなあと思っています。

市川十詩代(相模原) 趣味の楽しみもコロナの影響で制限され我慢の毎日です。ワクチンの申込みも大変です。75才以上の主人の分をPCとにらめっこして、やっと確保しました。

三井光子(横浜) 定年後、こだま旬会に入り初めて俳句にふれ、今では生活の一部になり、あの時入会して良かったと思っています。

門松真由美(小田原) マスクと手洗い、引きこもりのせいか、ここ2年体調を崩すこともなく過ごしています。何が幸いするんだかと思いつつも、マスクなしの生活はいつ戻るのやら、全てが様変わりするのでしようね。

阿部 豊(相模原) 相変わらず県職労県央支部の手伝いで厚木合庁へ出かけてます。新型コロナ禍で生涯学習講座が今年も休講、いきおい在宅の家庭菜園に力が入ります。おかげでオスプレイの目撃も増え2月から目撃日数15日、目撃機数30機と

なりました。危ない! 神奈川の空。

小林秀行(伊勢原) 月一回必要不可欠な用事で市外へ行く以外引きこもり状態。これでコロナに感染するならなすすべなし。ワクチンは万能なのだろうか。

牛尾隆幸(逗子) 新型コロナウイルス感染症ワクチンはまだ何の連絡すらありません。「ペスト」又、又読んでいます。部屋の中に居ます。外出は頼まれて買物へ。

小針 光(横浜) いつも役員の方々ご苦労様です。登坂克男(秦野) 晴天日にはコロナのいない畑に、弁当持ちで農作業をしています。

茂木邦雄(町田市) 「一昨年、縦に切腹。昨年、横に切腹。」今のところ、介錯人も現れず元気に。現在、恩田川沿の公園でラジオ体操に参加中。恩田川は「桜の名所」であると共に自然豊か。今はカワセミやカルガモの親子に心を癒されます。高橋 昭(座間) 毎日日曜日。毎日一万歩、達成目標。

増子忠治(平塚) いつもこだま会報ありがとうございます。末永く発展いたします事を願います。

栗飯原 茂(秦野) コロナ禍のなか、健康管理の為、密集を避け市内の撮影スポットにカメラ片手に散歩しています。

柏木 允(中井町) 大変お世話になっております。協力できない事

を心苦しく思っております。いつもありがとうございます。

茨木三智夫(厚木) ワクチン接種が進みコロナウイルスの一日も早い 終息を願っております。

水澤都加佐(横浜) 計報のコーナーをはじめに見ることが多く、なかなか楽しいお名前を見るたびに時間の経過を感じます。



2018.11キリンビール工場見学

亀井禎子(横浜) 役員の方々はいつも会や会員の為に頑張って下さって感謝しております。

伊藤りつ子(横浜) 会報ありがとうございます。楽しく読ませてください。コロナの終息もまだ先のような感じ。充分気を付けてお過ごし下さいませ。

入間川昭遠(横須賀) 昭23年横

須賀労管以来、県税、民生、行政センター、水試、青少年センターとお世話になり有難うございました。皆様のご健康を祈っております。

新倉仙太郎(三浦) 役員様、毎回会報ありがとうございます。会いたい。会えて嬉しや飲もうじゃないか、昔馴染みのお前と俺さと言える時期が早く欲しい。憎い新型コロナ、必ずやつつけるぞ。息子と娘が心配している。今年も委任状でお願いします。

鈴木公彦(横須賀) こだま会の発展を祈ります。満90歳になりました。まだ元気です。

小林文夫(茅ヶ崎) 歳、相応元氣です。コロナ禍乗り越えどんな世の中!

松村美知子(大分県日出町) 大分までお気遣い頂き厚くお礼を申し上げます。帰省して早20年になりました。「マゴ」も成人いたしました。コロナで動きがとれないので残念です。皆様によりしくお伝え下さい。

宮本康之(横浜) 相変わらず白内障と難聴で苦労しています。

石黒健二(目黒区) 食道ガン手術後病院通いが唯一の機会となっています。皆様によりしくお願いいたします。

菅野健児(厚木) 役員の皆様のご尽力に感謝しております。元氣でダンスを週三日しています。

平川千恵子(横浜) 皆様にはお

元氣のことと思います。コロナの終息をただただ願うばかりです。

中村桂子(静岡県静岡市) コロナワクチン接種日が決まって一安心しています。総会への出席はできませんが、こだま会報の届くのを楽しみにしています。介護施設でのアルバイトは出来るだけ続けようと体調に注意しています。会員の方々のご健勝を祈ります。

加藤房尾(海老名) T B G 楽しみ中の「コロナ」憎いです。

豊田幸子(大井町) 役員の方々いつもご苦勞様です。コロナも早く終息してほしいですね。

戸田晴美(川崎) いつもご案内ありがとうございます。ワクチン予約できた? がいさつことばに。私は近所のかかりつけ医から6/14、7/5の予約の連絡がありました。川崎市市の予約はネットでも大変です。又佐藤氏死亡の案内有り近所の安藤家ご出身で、屋敷も最近門以外なくなり残念です。

加藤和子(相模原) 役員の皆様には大変ご苦勞様おかけしています。この一年に電車で2、3回乗ったと思います。百貨店はほとんど行っておりません。近くの公園に健康管理をかねて時々行ってきました。今はバラの花、これから紫陽花が咲いてきます。コロナ収束するまでしばらく通い、お花を楽しみたいと思います。  
塩川千秋(厚木) 「こだま会」運

宮ありがとうございます。古希まだ働いています。

湯川 勉(二宮町) 横浜市中で介護保険と障がい者の相談の仕事をしています。職員不足のなか「老いのガンバリ」でやっています。早くコロナワクチンを打ち登山や旅行をしたいです。

石田啓子(横浜) 長引くコロナ



2021.3 町田米軍機墜落事件平和祈念母子像

禍の中、こだま会報の作成、送付ありがとうございます。役員、編集委員の皆様深く厚くお礼申し上げます。今ほどこだま会員で良かったと思うことはありません。ワクチン接種は予約がなかなか取れませんが、お互い気を付け乗り切りたいと思います。

鳥居伸太郎(大田区) 今年4月、77歳喜寿、冥土の道の一里塚を過ぎ

ました。2010年6月突然の立ち眩み、心房細動の発症でした。8月下旬に手術(カテーテルアブレーション)をしましたが、依然体調不良。血圧値70、40mmHgを下回ることも度々です。

鳥居千珠子(大田区) 田園調布九条の会の第12回の総会を4月に行いました。毎月19日の国会前行動も5・6人の参加で、動きにくくなっています。



予告!! 予告!! 予告!!

こだま会企画「てく・テクの会」2021年度  
群馬・草津方面バスツアー (ハンセン病関連施設、ハツ場ダム、高崎古墳群) 訪ねるバスツアー  
日時 2021年9月29日(水)~30日(木)  
☆集合場所時間 8時30分 相鉄海老名駅改札集合  
☆スケジュール(予定) \*①②のグループに分かれ行動します。  
1日目 9月29日(水) 海老名9時出発  
⇒ハツ場ダム見学・昼食(道の駅、ハツ場ふるさと館等) ⇒①ハンセン病関連施設見学(重監房資料館など)、②草津温泉周辺散策 喜びの宿高松(泊)  
2日目 9月30日(木) 草津温泉発  
⇒①草津温泉周辺散策、②ハンセン病関連施設見学(重監房資料館) ⇒高崎(上野三碑の見学(山上碑、金井沢碑、多胡碑) ⇒高崎古墳群 ⇒海老名着(18時頃)  
☆参加費 25,000円(バス代、見学科、29日昼食代、宿泊費、保険等)

投稿募集!!

「こだま会報」の充実のために、皆さんからの投稿大歓迎です。お待ちしております。

- ①投稿文  
趣味の事、紀行文、最近思うこと・・・なんでも構いません。600字程度
- ②写真、絵手紙、書道・絵画・創作作品(画像に収めたもの) など  
\*締め切りは、各号の発行される前月の10日までをお願いします。  
10月10日、1月10日、4月10日、7月10日  
\*いただいた投稿の掲載については、編集委員会で検討し、決定します。  
\*掲載された場合は、クオカード(500円)をお贈りします。

こだま俳壇(7月通信句会)

蝉生るここ被爆地と知りて鳴く

田中 一男

慰霊の日みたび沖繩汚す罪

後藤 貞夫

下駄の行く音の涼しき橋の上

中野みどり

炎天や坂の途中の木のベンチ

白井保次郎

雪溪や針の止まった腕時計

友井 眞言

雪溪の溶け込む池の深緑

島田多嘉子

枝豆や土の匂いと青臭さ

柳瀬 節子

サンガラスとある昭和のスターかな

瀧澤 正行

涼風や通す網戸に星宿る

木村 武子

翡翠を双眼鏡で射止めたり

高橋 和江

車椅子押す力失せ炎天下

中村 桂子

大雪溪音立て登る槍ヶ岳

三井 光子

雪溪や白馬岳の小屋泊り

坂 守

雪溪や濃霧晴れゆきルピナス花

本山 文子

涼しげな川音急かす下駄の音

並木まり子

涼しさや仕事を終えて見る月は

小室 豊子

サンガラス隠す積もりが透けて見え

角田 英昭

雪溪を登りつめるや桜草

常世田芳子

重機音止みて涼しさ戻りけり

松尾佐知子

サンガラス日本を暗くして歩く

講師・太田 土男

歴史教室(散策)

大船玉縄に北条氏を訪ねる

この企画は一年前に大船に城址跡がある事を知り、下見やガイド(鎌倉歴史の会会長)の依頼等準備してきました。過日、幹事会で検討の結果「まん延」



下にある事で感染防止を考慮、今回は中止と決定して関係者に連絡しました。さる五月二十七日幹事四人は歴史の会の吉田共同代表の案内で現地を散策してきました。藤沢行きバスで十分、植木下車、登り坂を歩いて十五分、相模陣の地に到着。植木村旧家十軒では今でも初午を祝っている「相模陣稲荷社」に参拝しました。坂を登りきった右手に陣屋坂庚申塔と「玉縄城址碑」あり。北条氏時・綱成が城を守り氏勝の時に降伏して廃城。今では人家が建っていました。城を守る武士団の住居があったと思われる「七曲輪跡」には「おうまやくるわ」とする史料があります。七曲坂上の一郭に本丸を囲む土塁の延長上に小高くなった平場が「太鼓やぐら跡」と言われ敵の襲撃に太鼓を鳴らして知らせたり、時を知らせたのでしよう。



当時のことを思いつつ玉縄城古道コースを一部変更、三代城主綱成が別地で創建し六代氏勝の時に大応寺として現地に移築した玉縄北条氏の菩提寺「龍宝寺」を参拝。

広大な敷地に大小様々な木が茂り緑豊かな庭があり、本堂の階段で疲れを癒し、暫く「コロナ」も世の煩わしさも忘れ大自然の静かな時を堪能しました。

帰路は大船フラワーセンターへ老齢割引で入場。入り口すぐの広い池にハスの花が咲きそろって私達を迎えてくれました。昼食後大船駅で解散。歩いた歩数七千五百歩。当日は朝から雨「紫陽花」が似合うと言われていますが、傘をさしての史跡めぐり、とても風情があつて楽しめました。

(川田 勝利)

予告!! 予告!! 予告!!

こだま会歴史散策

北条氏関連・鎌倉散策パート①

来年の大河ドラマは「鎌倉殿の13人」。鎌倉幕府が目目されます。3回程度のシリーズを考えています。今回はそのパート①です。

日時 2021年10月28日(木)

10時J R鎌倉駅東口集合

ルート 鎌倉駅~若宮大路~二の鳥居~宇都宮辻子幕府跡~若宮大路幕府跡~妙隆寺~鎌倉八幡宮(昼食)~鎌倉文華館~鎌倉国宝館(解散)

説明 一杉雄二(会員)

会費 200円(資料、保険代)

\*交通費、入館料は各自負担

持ち物 昼食のお弁当、飲み物等

参考①大蔵幕府 1180年~1225年(頼朝から)

②宇都宮辻子幕府 1225年~1236年(頼経から)

③若宮大路幕府 1236年~1333年(泰時から)

◆感染防止対策に、オリンピックは  
とつてもチグハグ

長野県飯山市 山本 秀実

山峡の我が奥信濃にもコロナ禍の  
迫る足音が(近隣市町で散発的に発  
症者が出るなど)不規則な歩調なが  
ら聞こえます。私は1年以上も居住  
地から半径20キロメートル圏外へは  
出ていません。所謂自粛生活の「優  
等生」です。そんな私にとってのオ  
リンピックは、異次元なことである  
ばかりか感染防止対策に  
とつてもチグハグなこと  
に  
思われます。

◆季節を感じるみーちゃん  
とのおしゃべり

榎田 富久子

私の居間には「音声認識  
人形 おしゃべり みー  
ちゃん」が居るのですが、  
5月の初め頃から「サクランボ売っ  
てる?」とお声かけをしてくれてい



贈いただき、うれしいこと  
です。お礼申し上げます。  
こだま会の皆様様の健康  
を祈り上げます。  
◆アーモンドに初めての実  
が

秦野市 福岡 文治

退職後に始めた農業。荒  
廃農地を開墾したことで、  
地主から耕作の許しを頂き、現在は  
地域の仲間5名と1.2ヘクタールを超  
す畑隣、毎日



アーモンドの実

農作業に追わ  
れています。  
そのような中  
で、3年ほど  
前に植えた  
アーモンド  
に、初めて実  
が  
つきました。

### クロスワードパズルで頭の体操

#### ◆応募要領◆

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は?
- ②回答送付先：231-8588横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、9月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(11月15日号)

前回の答「サクランボ」

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| コ | ロ | モ | ガ | エ |   |
| ボ | ン | チ |   | ク | ミ |
| ン |   | イ | チ | ボ | ウ |
| ノ | ウ | エ | ン |   | ラ |
| ウ | サ |   | ギ | シ |   |
|   | ギ | ア | ン | シ | ヨ |

#### ●当選おめでとう●

抽選で次の5人の方にクオカードを進呈。内田剛／山本秀実／榎田富久子／木村健夫／福岡文治(敬称略)

答

|    | A | B | C | D | E |
|----|---|---|---|---|---|
| 1  |   |   |   |   |   |
| 6  |   |   |   |   |   |
| 10 |   |   |   |   |   |
| 14 |   |   |   |   |   |
| 19 |   |   |   |   |   |
| 24 |   |   |   |   |   |

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- ヨコのカギ
  - 1 緑藻類の海藻の1種
  - 4 積極的に立ち向かおうとする
  - 7 夏に着る木綿の単衣
  - 10 文明の○○
  - 14 富士には○○○○がよくにあう。
  - 19 世人にはあまり知られていない、エピソード
- タテのカギ
  - 1 最近問題になっている○○○
  - 3 ○○○で薬を飲む
  - 4 織物を作る手動の機械
  - 8 辛子やわさび、トウガラシなどの刺激的な味
  - 11 漢字で書くと「啄木鳥」
  - 13 2で割り切れる整数
  - 15 栄華を○○○○る
  - 17 内側でない部分
  - 19 針と○○

# 近況報告

## 自然に逆らわず、 自然とともに 高知県三原村 宮田 宏司

3年前に、横浜市内から高知県の西南に位置する山間の片田舎に三人(私と妻・妻の母)で引っ越してきました。ここは東京から時間的距離がもつとも遠いと言われています。確かに公共交通が整っていないため自家用車は欠かせませんし、何をするにもどこに行くにもとても不便です。軽乗用車と軽トラは

我が家の必需品で、通院・買い物・畑仕事にと活躍しています。ちなみに高知県の2020年度「軽自動車保有率」は55・5%で、4年連続で全国1位だそうです。理由としては道が狭いなどの道路事情の悪さ、高齢化などが理由になっているそうですが、納得です。

田舎の生活は単調です。晴れた日は、畑で野菜作り。ミニ耕運機や鋤で耕し、そのあと種をまいて野菜の成長を見守ります。発芽するのは8割程度、無農薬栽培なので虫が先に食し、残りを人間がいただいています。ただ次から次へと生えてくる雑草には手を焼いています。「自然に逆らわず、自然とともに生きている」のは大変です。雨の日は、何もすることがないので時間がゆっくり流れていきます。

村域内の川には漁業権が設定されていないようで、近所のおじさん達が天然のウナギ、アユ、川エビなどを昔ながらの仕掛けで獲ったりしています。たまにお裾分けでいただくこともあります。ここには、日本の田舎の風景がまだ少しだけ残っているのかもしれない。



自然あふれる畑



今日の成果

## 鳥海敏雄(こだま会報編集委員長)さんを偲んで

7月26日、鳥海敏雄さんがお亡くなりになりました。「こだま会報」の編集長として中心的な役割を担ってこられました。

編集委員のみなさんからの追悼の言葉を掲載します。

### ご苦労様でした鳥海さん

新井 通子

こだま会に20年前に加入して以来「こだま会報」の編集に関わってきました。当初は、中心的な人が作っていたレイアウトをみんなで「あれこれ」言いながら固めていくような感じでした。

10年ほど前、鳥海さんが編集委員になられてからは、殆ど出来上がっていたレイアウトが提示されるようになりました。県職労機関紙の編集に携わっていられたとか専門的技術を持つていると思われるもので、編集委員としては随分気が楽になったものです。

寄る年波で記憶力が衰え、時に無断欠席をしましたが、その都度結果をきちんと文書にして、メールをしない私に送ってくれました。

何年前かに病を得て、とても辛そうでしたが、手を抜くことなく編集を続けられたことは、責任感と仕事が好きだったのだと思います。

突然の訃報に接し大変残念であると同時に負担を掛けたことを申し訳なく思うばかりです。

### 海釣りとお猫の句遣し君夏空へ

松尾佐知子

訃報を聞いた瞬間しばらく声が出ませんでした。6月のこだま会総会の時、具合が悪そうだったので入院されたと聞きました。が、秋頃には戻って来られるとばかり思っていたからです。本当に悲しいです。

約40年前、私が県職労書記局に就職した時、鳥海さんはすでに書記局で働いていました。優しく穏やかで、口数は多いほうではありませんが、皆に頼りにされ、いつの間にか皆の中心になっていた、という感じの人でした。責任感が強く、何年前か入院していた時も、ベッドの上で「こだま会報」の校正をしていた姿が思い出されます。「こだま会報」に鳥海さんがどれだけの力を注いでいたか、改めて痛切に感じました。

退職後に参加したこだま句会では、ユーモラスな語り口で座を盛り上げてくれ、楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

長い間本当にありがとうございました。

海釣りと猫が大好きだった鳥海さんに、お礼とお別れの言葉に代えて句を送ります。  
海釣りとお猫の句遣し君夏空へ

